

◆市民一人あたりでは、このくらいのお金が使われました

★議会費 3,244円	★総務費 123,595円	★民生費 186,969円	★衛生費 71,845円	★農林水産業費 65,910円
議会の運営に使われたお金	行政の運営や市税の徴収、 広報紙の発行などに使わ れたお金	高齢者、障がい者福祉や子 育て支援の充実などに使わ れたお金	ごみ処理や保健事業などに 使われたお金	農林水産業の振興などに使 われたお金
★商工費 27,239円	★土木費 74,784円	★消防費 34,560円	★教育費 63,570円	★公債費 131,643円
商工業や観光の振興に使 われたお金	道路や住宅の整備などに使 われたお金	防災や救急活動などに使わ れたお金	学校教育の充実や生涯学 習の推進などに使われたお 金	市の借金返済のために使 われたお金

(平成29年3月31日現在の人口56,852人で計算しています。)

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など10会計があります。

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度繰越財源*3	差引残額
国民健康保険	79億7,466万円	76億8,099万円		2億9,367万円
後期高齢者医療	7億 447万円	6億8,946万円		1,501万円
介護保険	88億1,408万円	86億1,450万円		1億9,958万円
下水道	30億8,527万円	30億 450万円	2,225万円	5,852万円
歌代の里	4億6,724万円	4億6,051万円		673万円
すこやか両津	5億6,804万円	5億4,158万円		2,646万円
五十里財産区	36万円	9万円		27万円
二宮財産区	782万円	532万円	175万円	75万円
新畑野財産区	291万円	236万円		55万円
真野財産区	163万円	150万円		13万円

※3 翌年度に繰り越して行う事業に充てる財源です。

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

○水道事業会計

区 分		決算額
収益的収支*4	収 入	25億 44万円
	支 出	26億1,500万円
資本的収支*5	収 入	12億9,138万円
	支 出	19億2,334万円

○病院事業会計

区 分		決算額
収益的収支*4	収 入	20億1,335万円
	支 出	21億3,255万円
資本的収支*5	収 入	2,840万円
	支 出	2,941万円

※4 収益的収支

経営活動で発生する利益とそれに対応する経費です。

※5 資本的収支

将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

◆市債

市債は、市が大きな事業を実施した時に借り入れたお金で、市の借金にあたります。

会 計 名	平成28年度末現在高	
一 般 会 計	592億8,677万円	
特別会計	下 水 道	210億8,245万円
	すこやか両津	4億6,565万円
公営企業会計	水 道 事 業	145億1,774万円

◆市の財産

庁舎、保育園、小・中学校などの建物や土地、市の貯金にあたる基金などの状況は次のとおりです。

区 分	平成28年度末現在高
▽土 地	73,984,461 ㎡
▽建 物	583,265 ㎡
▽山 林	61,776,716 ㎡
▽有 価 証 券	6,708 万円
▽各基金*6計	248億5,275 万円

※6 基金は、ある目的のために積立て、準備しておく資金のことで、「教育文化振興基金」、「トキ環境整備基金」などの基金があります。